

政治をさらに前へ！日本共産党伊藤岳

いとうがく

若い方たちのために

「学費が高く大学進学をあきらめた」「卒業したのに就職できない」。そんなことがないように学費の軽減・無償化と返済不用の奨学金制度の創設などすすめます。また若者の就職支援を国の責任で進めます。



子育て中のパパ、ママへ

「働きたくても子どもを保育所に預けられない」。保育所不足は深刻です。認可保育所を中心に国、自治体の責任で保育所の大量増設をすすめます。

高齢者の方へ

「年よりは早く死ぬというのか」。高齢者の怒りの声に心が痛みます。高齢者を差別する後期高齢者医療制度は、先送りではなくただちに廃止し、高齢者の医療費を無料にします。

医療や福祉を壊さないために



▲医師の方と懇談

社会保障を削減から本格的な拡充へ転換します。高すぎる医療費の窓口負担の引き下げ、国保税の引き下げ、介護保険の負担軽減などすすめます。

農業と中小企業に今、必要なこと



農業は価格保障と所得補償を組み合わせ、自給率を高めます。農地の相続税などを引き下げます。下請け単価の切り捨てをやめさせ、大企業と中小企業との公正な取引のルールをつくります。

◀川越の工業団地を訪問
▼県 JA 中央会と懇談



不安定な雇用が日本を不安定にする

労働者の3分の1が非正規の不安定雇用。これが日本社会を不安定にしています。希望ある未来へ、正社員が当たり前の社会をつくります。また大幅賃上げをもとめるたたかいと連帯し、がんばります。

なぜ国民の願いが届かないの？

「政権が交代しても政治は良くならない」。多くの国民が期待から失望に変わっています。それは後期高齢者医療制度、労働者派遣法、普天間基地問題、核密約問題など肝心要の問題で公約を裏切り、財界やアメリカにもものいえないからです。日本共産党は鳩山政権の問題点をただし、政治をさらに前にすすめます。

コラム なぜ日本だけが経済成長しないのか？

「成長がとまった国」「国民が貧しくなった国」。先進国でも異常な国が日本です。それはこの10年間、労働者の雇用者報酬が大幅に減少し、内需をやせ細らせてきたからです。一方で大企業は内部留保をこの10年間で142兆円を229兆円に増やしてきました。その一部を国民の暮らしに還元することこそ、日本経済を健全に発展させる道です。

もっと詳しい政策を知りたい、意見や感想を言いたい…そんな方を歓迎！
表面のWEB、電話、FAXで！



「社会が良くなってこそ1人ひとりが幸せに」

川口生まれ、父の転勤で九州から草加市立栄中学校に転入。

1960年3月、川口市生まれ。川越の神主の家に生まれた実直な新聞記者だった父と、「人のために働きなさい」というやさしい母のもとに生まれました。「岳」という名は神主だった祖父の名前が由来です。父の転勤で九州へ。中2の時に草加市に転居し、市立栄中学校に途中転入。中学時代の恩師の影響もあって教師を夢みて育ちました。

県立越ヶ谷高校では新聞部と生徒会書記長で活躍。

越ヶ谷高校の自由な雰囲気の中、2年の時には生徒会書記長に立候補し当選。クラブは新聞部で、「高校生の喫煙、飲酒を考える」「制服の自由化問題」「公害問題」などの特集を組み社会問題に関心をもつきっかけになりました。

「教師になりたい」という夢をめざして。

1978年文教大学人間科学部に入学。大学では授業とともに、「全国教育系学生ゼミナール」に参加。そこで子どもの成長・発達を願ってまじめに考え努力する多くの学生仲間と出会う。子どもたちが置かれている社会のこと、貧困や子どもの非行の問題など、仲間でいろいろ議論する機会になりました。

日本共産党に入った理由は。

祖母や中学の恩師からの「戦争はいけな」「仲間を大切に」などの教えも忘れられません。同級生や先輩に日本共産党の話を知り、社会の仕組みと貧しさの根源を知り、「社会が良くなってこそ、一人ひとりの幸せが実現できる」と、大学2年生の時に日本共産党に入党しました。日本共産党に入党していることを親たちに話すと、父は怒りましたが、校長先生だった伯父が「何をバカなこと言っている。共産党は社会で認められた政党だ」と父を説得し応援してくれました。

介護度4の父を家族で支えつつ、党国会議員団埼玉県事務所長として奮闘中！

いま、父は「介護度4」。その父を家庭で支える日々が続いています。そんな体験も活かし、県内2400施設にアンケートを送り、「介護・福祉の現場の人材不足を考えるシンポジウム」の成功に尽力しました。

不況にあえぐ業者の声や、職を失い明日の暮らしに困る人々の悲痛な声が聞かれます。県民の草の根の声を胸に「普通に暮らしたい。この当たり前の願いを実現するために」と決意し、党国会議員団埼玉県事務所長として全力疾走中です。

P R O F I L E



参議院比例代表は「日本共産党」と政党名で

参議院議員

大門みきし

個人名でも投票できます。制度解説

庶民増税は許しません！

新埼玉

日本共産党埼玉県委員会の見解を紹介します。
2010年4月・5月号
発行●日本共産党埼玉県委員会
http://www.jcp-sai.jp/
さいたま市大宮区北袋町1-171-1
TEL.048-658-5551 FAX.048-658-5656